



平成11年度 総会 開催

お祝い、弔意の制度が規約に盛り込まれました。

武蔵大学剣友会

議 事 録

会議名 総 会

期 日 平成3年 3月 26日

会 場 四谷「武蔵乃」

出席者: 長谷川(S37)、後藤(S38)

村田、日暮、土屋(S39)

手塚、領岸、中邑、緑川(S42)

船谷(S44)、松井(S45)、大塚(S47)

関根(S50)、藤木(S51)、佐藤、尾井(S52)

大竹(S56)、秋山(S60)、佐藤(S61)

満上(H2)、川津、下田(H10)

*記者 松井(S45)

去る三月二十六日(金)四谷「武蔵乃」で、剣友会総会が開催されました。茨城県の秋山氏(昭六〇卒)や館山の亀井氏(昭五二卒)、桶川の手塚氏(昭四二卒)等、遠方からも駆けつけて戴き、二三名が、出席しました。

定刻の六時が過ぎて、第一号議案から審議されました。長谷川会長の丁寧な補足説明で三号議案までスムーズに進行しました。四号議案では役員全員の留任が決定しました。

詳しくは、三、五頁をご覧ください。

〈第一号議案〉——規約改定の件——

・松井より説明し、全員賛成

〈第二号議案〉——平成10年度決算承認の件——

・長谷川会長より説明し、全員賛成

〈第三号議案〉——平成11年度活動計画と予算案承認の件——

・長谷川会長より説明し、全員賛成

〈第四号議案〉——役員改選の件——

・どの役員にも立候補の申し出なく、全役員の留任が承認された。

〈第五号議案〉——その他——

・大学創設50周年記念事業の寄付について、大学受付の103万円以上は負担が大きいの意見が多く出され、104万円以上で、剣友会がとりまとめて、大学に寄付することになった。
事務手続きは松井・大竹で済ませる事も同時に決定した。

武蔵大学剣友会 平成10年度
会計報告及び平成11年度予算

平成11年3月26日
武蔵大学剣友会
会計幹事大竹茂雄

項目	H10決算額	H11予算額
前年度繰越額	547,806	484,738
収入の部		
口座振替年会費	1,069,000	1,120,000
振込他年会費	70,000	70,000
預金利息	442	400
寄付その他	111,545	0
収入の部合計	1,250,987	1,190,400
支出の部		
関根先生 謝礼	200,000	200,000
松森先生謝礼	100,000	100,000
OB合宿及び現役夏合宿時先生方謝礼	120,000	120,000
監督年間交通費	50,000	50,000
新人勧誘費	0	130,000
春合宿援助金	150,000	0
夏合宿援助金	100,000	100,000
現役支払OB連絡費 負担金	130,000	130,000
OB会扱いOB連絡費他	122,890	130,000
学連剣友会 参加費他	124,000	124,000
明生ビジネス取扱手数料	24,360	25,000
新聞発行費用	54,705	60,000
夏合宿先生方宿泊代他	26,000	50,000
平成10年度 卒業生寄贈 名札代他	19,215	20,000
渡辺監督 七段 昇段 記念品	33,600	0
40周年記念事業準備金	0	150,000
その他	59,285	60,000
支出の部合計	1,314,055	1,449,000
次年度繰越額	484,738	226,138
平成11年2月28日現在預金内訳		
東京三菱銀行 渋谷支店	82,003	
第一勧業銀行 渋谷支店	402,735	
預金合計	484,738	

監査報告書

平成10年3月1日～平成11年2月28日の会計年度における、当会の収入、支出に
関し調査した結果、正確であることを認めます。

監査 後藤 一於



平成十一年度活動予定決る

剣友会稽古会について

昨年度は、剣道部の長期休暇になる夏季と冬季の土曜日に稽古会を実施して来ましたが、本年度は一年間通して学生が稽古をしない土曜日は午前十一時からOB・OGの稽古会とします。お盆の休みや年末年始はお休みとします。参加ご希望の方は事前に事務局（昭四五卒松井）へお問い合わせ下さい。（本年五月一日はお休みです）

松森師範や警視庁の諸先生のご指導が受けられます。昇段審査を受けられる方、久しぶりに稽古を始めてみようと思われる方は、是非ご参加下さい。名取久由兄（昭四九卒）も、二十年ぶりに再開されました。防具、稽古着のない方、予めご連絡下さい。用意しておきます。

新人勧誘費について

四月一日現在の現役部員数は十四名で新人戦も戦えない状況です。新入生を獲得するため、剣道部の紹介パンフレット・ポスターを用意することにし、その作成費用を剣友会から援助することにしました。毎年実施している春合宿を校内で行うためこの合宿費用の援助（十五万円）を振替充当しました。

学連剣友剣道大会参加

十二月十二日（日）綾瀬の東京武道館で学連のOB・OG戦があります。今年も竜王杯（七人制）に二チーム、鳳凰杯（五五歳以上三人制）に一チーム参加の予定です。登録費、参加費は剣友会で負担します。鳳凰杯は、あと一人で二チーム参加できます。我とおもわん方は、名乗りを上げて下さい。この試合の後、綾瀬駅南口の「あら川」で、剣友会忘年会を開催します。稽古していない方も応援旁々是非ご参加下さい。

四大学合同稽古会

来る五月二十二日（日）に成蹊大学で行われる「春季四大学剣道大会」終了後午後一時、OB・OGの合同稽古会を開催致します。試合の審判をして戴いた先生がたにも参加して戴き、四大卒業生の親睦を図るのが目的です。昨秋、学習院大学でテスト的に行いましたが大変好評でした。いずれは四大学剣友剣道大会」の復活を望んでいます。成蹊大学へは、JR中央線吉祥寺駅北口よりバスが便利です。

夏合宿

夏合宿を学生のスケジュール（例年8月末〜9月）に合わせて、合同で開催します。今年も警視庁の西川先生、竹内先生をお招きする予定です。又、今年は打木先輩（旧制高等学校OB）のご紹介で山梨学院大学の剣道部とも合流する予定です。お招きする先生方の謝礼と宿泊費を剣友会で負担します。学生にとっても剣友にとっても有意義な合宿になると思います。詳細は決まり次第お知らせ致しますが、参加ご希望の方は予め、お申し込み下さい。

秋合宿

秋合宿を今年も十一月に千葉県の千倉で行います。昭六一年卒業の菅田先生のお世話で安房農業高等学校の剣道場を使わせて戴き、警視庁の先生方をお招きします。昨年卒業の下田由紀さんも館山の中学校に在職でこの合宿には是非参加したいと希望されています。又、昭五二卒業の亀井（旧石川）さんは、昨年も含め既に三回参加されています。女子剣友の積極的な参加をお待ちしています。ご家族で参加し夜の親睦会のみ合流し、翌日は防波堤の釣りを楽しむコースもお勧めです。お問い合わせお申し込みは、合宿・観光とも当事務局へ。

来年は創部四十周年

来年は剣道部創立から早くも四十周年を迎えようとしています。剣友会では水木副会長をチーフに記念事業を計画しています。どんな形のものにするか今後検討し決めて行きますが、出来れば会員だけでなくご家族も楽しめるイベントにしたいと思えます。皆さんのご意見、ご要望をお聞かせ下さい。時期は？ ○月頃 場所は？ 学校、ホテル、温泉 どんなイベントがいいですか？

等々。

この為のプロジェクトチームを作ります。参加して戴ける方も是非ご連絡下さい。

水木副会長自宅
☎〇三―三三三二四一六八二〇
F〇三―三三三二四一七〇五一

臨時年代幹事会

五月二十八日（金） 午後七時
悠楽社会議室
新宿区三栄町七一三―一〇一

昇段に御祝いを、お悔やみに弔電を

去る、三月二六日の総会で規約が改訂されました。慣例として行ってきたものを、明文化したものです。新たに事業の項目を起し、別掲の条文を追加しましたので、お知らせ致します。

会員の八段九段の昇段は、祝賀会や記念稽古会を開催して御祝いします。六段には一万円、七段には三万円相当の御祝いをお贈りします。

又、会員本人やその父母、配偶者、子女のご不幸に生花や弔電をお送りすることが決まりました。

会員の皆様にお願ひしたいのは、お悔やみについてです。お悔やみの生花弔電は、お通夜、告別式に間に合わせなければなりません。皆様に情報が入り次第、ご一報下さい。無論ご本人からでも結構です。事務局からはご同期や必要な方々へ、訃報を配信します。

第八条の改訂は、名誉会長の立場を整備し名誉副会長の項を削除しました。名誉会長を互選する名誉会員が現在一人もないことや、今後この方々に本会の運営をお願いする事はありませんと判断しました。

計報連絡先

武蔵大学剣友会連絡係

松井邦夫

☎〇三―三三―三五―三―五八―〇五
F〇三―三三―三五―八―〇〇―八九

総会で承認された規約改訂は下記の通りです。

(下線部分削除)

第8条 役員

名誉会長：1名 名誉会員の中から選出し、本会の対外的代表とする。

(全文削除)

第8条 名誉副会長：若干名 名誉会長を補佐する。

(加筆)

第4章 事業

第14条 記念事業

本会は剣道部創設周年記念事業、会員の8段、9段の昇段祝賀会等の事業を実施する。

第15条 慶弔

会員もしくは家族より次の事項の通知があった場合は各に応じ定められたお祝い、お悔やみを実施する。

- ①会員が七段に昇段した場合は3万円相当の記念品を贈呈する。
- ②会員が六段に昇段した場合は1万円相当の記念品を贈呈する。
- ③会員本人が逝去した場合は生花と弔慰金(香典)1万円を遺族に送達する。
- ④会員の父母、配偶者、子女が逝去した場合は、弔電を配信する。
- ⑤当会役員もしくは、役員経験者、武蔵大学剣道部役員の父母、配偶者又は子女が逝去した場合は生花を送達する。
- ⑥会長は上記1項より5項以外に、必要に応じて慶弔のお祝いもしくはお悔やみを実施できる。

大学建学五十周年記念事業の募金

本年は、母校武蔵大学の建学五十周年を迎え、様々な記念事業が実施される予定ですが、本年一月末に桜井学長のお願ひと、募金の趣意書が皆様のお手元へ届けられたと思います。三月二六日の総会では一口一万円三口以上の寄付のお願いは、諸般の事情を考えますと、大変難しいというご意見が多数出て参りました。

そこで当剣友会では、趣意書に同封された振込用紙で、個人的に対応される方法へこの場合は銘板にお名前が記載されます。その他に剣友会として一口千円一口以上で寄付を取りまとめ、「武蔵大学剣友会」名で寄付をする事に致しました。受付期間は平成十二年四月三十日までとします。少額なら記念事業に協力をしたいという会員向けのサービスです。

どちらの方法をお採りになっても結構です。尚、剣友会への寄付と区別するため下記の口座へお振り込み戴きますようお願い致します。振込人名に卒業年次をお書添え下さい。

富士銀行六本木支店

普通預金 一三二二七四九

口座名義

武蔵大学剣友会代表 大竹茂雄



左から 櫻井 福田 猪股 飯田の新会員
(山田氏は、欠席)

平成十一年一月三十日(土)午後六時から本年度卒業生の「追出コンパ」が江古田鳥忠で開催されました。会長から入会認定書が手渡され、一緒に武蔵剣友会のタレネーム(正しくは名札)が贈呈され、是非稽古を続けて下さいとご挨拶がありました。我が剣友会に新しい五人の会員が入会致しました。(別表)

毎年の事ながら、卒業生の挨拶は、涙で途絶えがち。彼らの胸に去来するものは何だったのでしょうか。

新会員住所録

氏名	☎	住所	電話	出身高校	勤務先
飯田雅裕	315-0033	茨城県石岡市東光台2-2-3	0299-26-4103	中央高校	常陽銀行
猪股 睦	179-0083	東京都練馬区春日町1-11-12-307	03-3970-7950	本荘高校	
山田洋一	179-0083	東京都練馬区平和台3-8-14	03-3931-1950	本郷高校	
福田公子	300-0063	茨城県土浦市若松町4009-6	0498-23-5480	土浦二高	
櫻井紀子	167-0043	東京都杉並区上荻3-23-23	03-3390-7042	豊多摩高校	第一勧業銀行



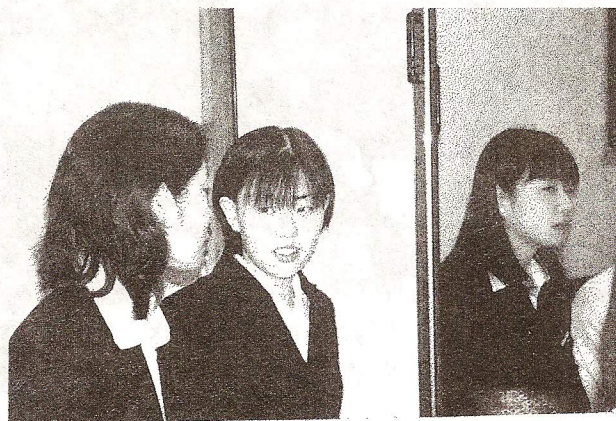
左から 小堀 木谷 竹内 夏見 小野の新入部員

剣道部の新部員も五名です。(四月二四日現在) 一年生四人、二年生一人です。

四月二四日の「新入生歓迎コンパ」では、松森師範から「先ずは四年間続けて下さい」とご挨拶がありました。三時からの稽古では厳しかった先生、先輩方とも和やかな雰囲気でした。少し緊張も緩んだ様子でした。最後は肩を組んで武蔵賛歌を唄い、「弥栄」を三唱しました。

新入部員名簿

氏名	学科	段位	出身地	出身高校
小堀健介	経済	初段	山梨県	甲府西
木谷 圭	日文	初心者	神奈川県	深 沢
竹内良輔	経済	初段	群馬県	中 央
夏見誠人	経営	二段	和歌山県	日 高
小野千尋	日文	三段	埼玉県	所沢北



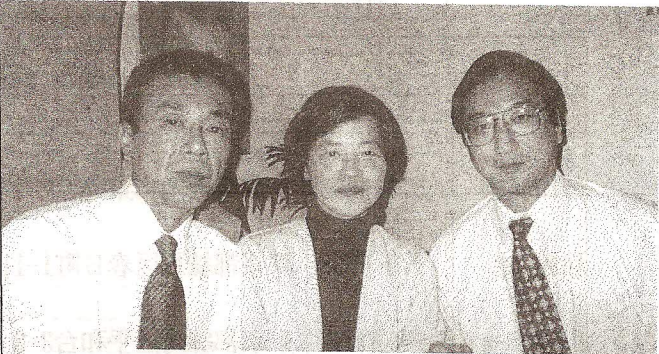
女子新入部員の小野さん
ちょっと緊張しました

今回は中島さん(昭四八卒)からの突然の電話で「忘年会の幹事をやれ」とのこと。今迄幹事役だった萩原さんが福井に転勤されたため、一番若手の私にお鉢が廻って来たと思われます。予定の十一月二二日は、忘年会とクリスマスが重なり、どこも満員でしたが、たまたま入った地下鉄赤坂駅前の「膳」という店にまだ余裕がありました。中島さんのご指示の「(もう皆、歳だから)椅子席で和食の旨い、安い店」にもバッチリ当てはまり、更に飲み放題と言うことになりました。出席者は昭四七卒の臼井、野中、昭四八卒は荒居、磯飛、内田、中島の各氏に紅一点の矢倉さん。昭四九の私の計八名。



中島 臼井 矢倉 野中
荒居 磯飛
内田 12.22 赤坂「膳」 名取

忘年会二題



臼井 矢倉 野中
初めての女子部員。今でも固くなるなあ。

う剣道を二十年振りに、再開しました。錬心館でのOB稽古会に参加した訳ですが、昔のイメージが残っていて「間合い」が遠すぎる等、「昔とった杵柄」を取り戻すのは、容易ではないと思いつながら、「今度は頭を使わないといけないなあ」と考えたものです。さて、忘年会の方は、久しぶりに会った懐かしいメンバーでも有り、直ぐには別れ難く、二次会ではカラオケなしで学生時代の歌を皆で大声で唄い、日頃のストレスを皆で発散して、終電のご帰宅となりました。

(昭四九卒 名取久由記)

さて、暮れも押し詰まりました二九日、お馴染み四谷「武蔵乃」に集いましたのは、六名の剣友。四五卒の松井、四六卒の伊藤、本間。四七卒の大塚、四九卒の名取。六一卒の佐藤安紀子。四八卒と合同で調整しましたが失敗し、別途集合することとなった訳です。

会社倒産の憂き目から元氣よく立ち上がった本間兄。別に会社倒産した訳でもないのに会社をやめて隠遁生活に入った大塚兄。魚フォーラムとかにはまり込んで元氣バリバリの佐藤さん。調整に失敗して両方の忘年会に顔を出した名取兄。こちらも学生時代の思い出話に花を咲かせました。

(昭四六卒 松井記)

食が進み、飲み放題のアルコールが回るにつれて、学生時代の話に花が咲きました。授業をサボって剣道部先輩の会社でアルバイトした話や、当時は秘中の秘の、試合の極意を披露される方あり、そんな事も合ったのかと、耳を傾けることしきりでした。私等は、当時初心者と云うこともあり、ただ、我武者羅にやっていたような気がしますが、流石先輩方は頭を使って試合をしていたのだと、感心して聞き入っていました。実は私、卒業以来数回やっただけと云



佐藤 大塚
元氣印と仙人。独身同士だと。



名取 本間 松井 佐藤 大塚 伊藤
12.29 四谷「武蔵乃」